永遠に瞬く100万部の
大ロングセラー待望の映画化
「おばあちゃん、
人は死んだらどうなるの？」
西の魔女が死んだ
原作：梨木香歩（「西の魔女が死んだ」新潮文庫刊）　監督：長崎俊一　脚本：矢沢由美／長崎俊一　音楽：トベタ・バジュン（サウンドスケープCD：Della）
主題歌：手嶌 葵『虹』（ヤマハミュージックコミュニケーションズ）
サチ・パーカー　高橋真悠　りょう　大森南朋　高橋克実　木村祐一
企画協力：新潮社／撮影協力：財団法人キープ協会
製作：『西の魔女が死んだ』製作委員会／プロダクション：アスミック・エースエンタテインメント／配給：アスミック・エース
2008年初夏　全国ロードショー

第44回小学館文学賞、第28回日本児童文学者協会新人賞、
第13回新美南吉文学賞受賞に輝く
梨木香歩原作の大ロングセラー待望の映画化

永遠の果実のように生まれくる「愛と驚きと希望」の物語

「おばあちゃん、
人は死んだらどうなるの？」

「そうですね。
おばあちゃんが信じている
話をしましょう」

中学に進んでまもない夏のはじめに、
どうしても学校へ足が向かなくなった私は、
西の魔女のもとで過ごした。
西の魔女とはママのママ、
つまり大好きなおばあちゃんから、
魔女の手ほどきを受けるのだけれど、
魔女修行の肝心かなめは、
何でも自分で決める、ということだった。
喜びも、希望も、もちろん幸せも――。

西の魔女が死んだ

2008年 初夏　全国ロードショー！